

宿泊療養施設における新型コロナウイルス感染症患者の確認について

市内の宿泊療養施設（横浜伊勢佐木町ワシントンホテル）に勤務する委託事業者の職員1名について、新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

1 患者概要

年代 20代

性別 男性

居住地 市内

宿泊療養施設での主な業務：清掃作業、事務所内での作業

2 経過

8月14日（土）7時30分から18時30分まで勤務（最終出勤日）。

8月15日（日）勤務なし。

宿泊療養施設業務外で陽性者と接触があったことが判明。

8月16日（月）昼間に倦怠感出現。

8月17日（火）発熱。市内医療機関を受診し、PCR検査実施。

8月18日（水）陽性判明（軽症）

3 疫学調査の状況

8月18日（昨日）にY-AEIT（横浜積極的疫学調査チーム）が調査を実施しました。

当該患者は宿泊療養施設業務外で陽性者と接触があったことによる感染と考えています。

宿泊療養施設では感染対策を徹底していたため、当該患者からの濃厚接触者はありません。

ただ、念のため、最終勤務日に接触のあったスタッフ20名について、8月19日、20日にY-AEITが集団検査を実施します。

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先		
健康福祉局健康安全課健康危機管理担当課長	木野知 裕	045-671-2468